

21年目の葉山

村山市立葉山中学校
学校だより
第15号
令和6年11月26日

『生徒活動の日』と谷川俊太郎さん

校長 富塚義幸

11月18日（月）、『オールイングリッシュデー』に代わり『生徒活動の日（カジュアルデー）』として生徒主体の活動を行いました。1時間目：学びの時間 [eライブラリを使ったクラスマッチ]、2時間目：運動の時間 [体育館で“ケイドロ”クラスマッチ]、3時間目：ボランティアの時間 [普段できない場所の清掃] です。講師手配など様々な理由で実施できなかった『オールイングリッシュデー』のことを、私はずっと気にしていました。楽しみにしていた生徒の皆さんに申し訳なく、葉山中学校の特色である活動を取りやめる後悔を強く感じていました。しかし、いつもと違う“私服”で、笑顔で活動する皆さんを見て「『生徒活動の日』で良かったなあ」と気持ちが楽になりました。最後の集会では、50年以上前の私自身の話をしました。たった一度の中学時代を自分らしく過ごしてほしいからです。翌日、詩人の谷川俊太郎さんが亡くなったことを知りました。『生きる』という詩を思い出しました。紹介します。.....

『生きる』 谷川俊太郎



生きているということ　いま生きているということ　それはのどがかわくということ
木もれ陽がまぶしいということ　ふっと或るメロディを思い出すということ
くしゃみすること　あなたと手をつなぐこと

生きているということ　いま生きているということ　それはミニスカート
それはプラネタリウム　それはヨハン・シュトラウス　それはピカソ
それはアルプス　すべての美しいものに出会うということ
そして　かくされた悪を注意深くこぼむこと

生きているということ　いま生きているということ　泣けるということ
笑えるということ　怒れるということ　自由ということ

生きているということ　いま生きているということ　いま遠くで犬がほえるということ
いま地球がまわっているということ　いまどこかで産声があがるということ
いまどこかで兵士が傷つくということ　いまぶらんこがゆれているということ
いまいまが過ぎてゆくこと

生きているということ　いま生きているということ　鳥ははばたくということ
海はとどろくということ　かたつむりははうということ　人は愛するということ
あなたの手のぬくみ　いのちということ

『生徒活動の日』スナップ写真 ～ 初企画 ～

